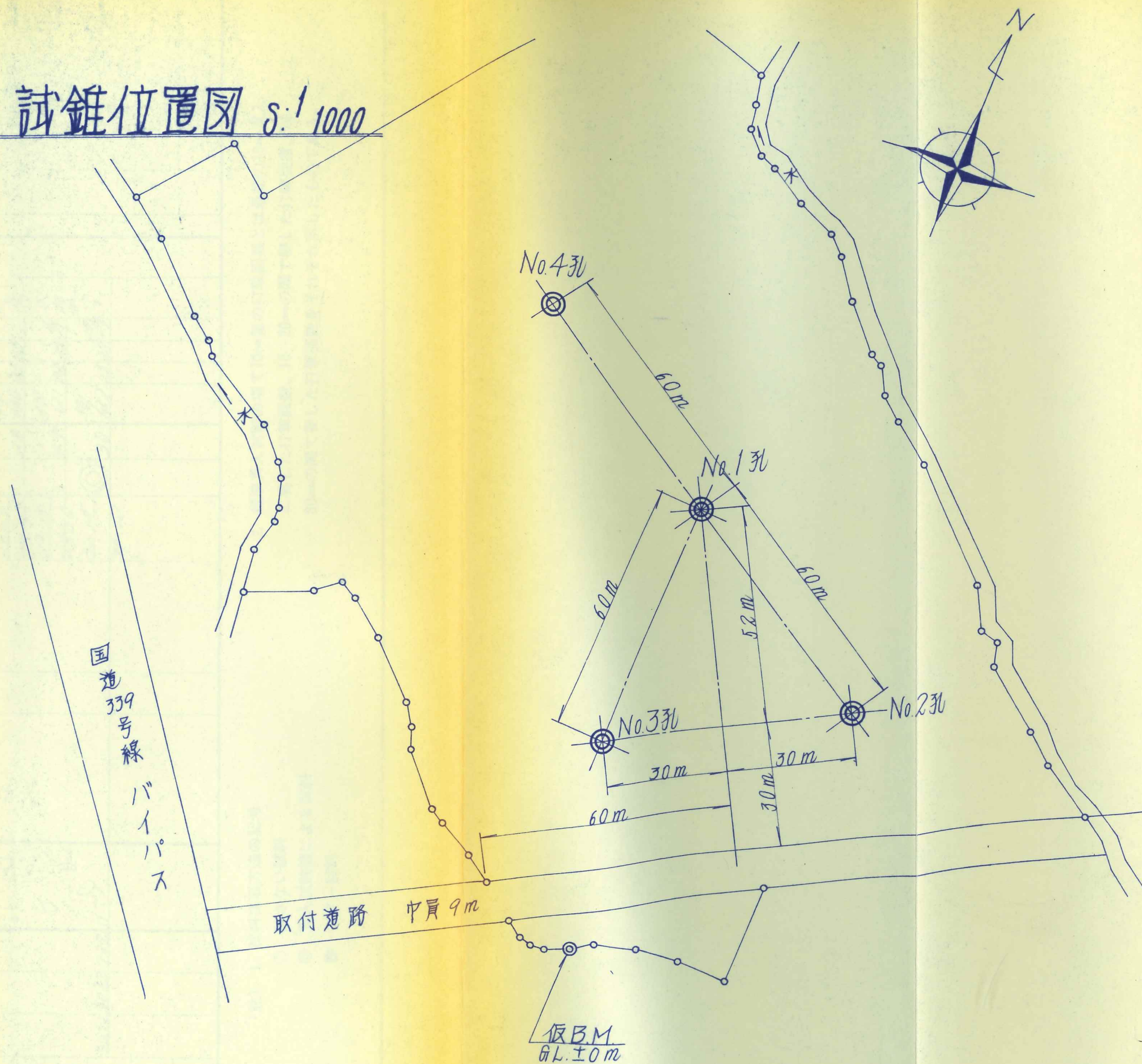


第1図 試錐位置図 $S:1/1000$



調査場所	水	標高	m
板柳町大字辻地内	使用機械	ボーリング孔径	— 0.30
調査年月日			m
調査年月日			m

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	地質記号	地質名	色調	記事	試験位置	試料		標準貫入試験				
									採取方法	番号	N値/cm	10cm毎の打撃回数	相対密度	相対湿度	N値
0.0	0.30				表土	暗緑		1.15	◎	1	2/35	1/1		非常軟	
	0.40	0.40	0.40	≡≡≡≡	シルト	暗緑	黄褐色のシルト	1.50		2	3/35	1/1		軟	
	0.90	0.50	0.50	≡≡≡≡	シルト	暗緑	茶色 腐植土多量に混	2.15		3	3/35	1/1		軟	
	1.50	0.60	0.60	≡≡≡≡	シルト質粘土	暗緑	有機質粘土	3.15		4	4/35	2/1		軟	
	3.05	2.25	1.25	≡≡≡≡	細粒砂	暗緑	6.00m付近に埋木若干存在	4.15		5	5/35	2/1		軟	
5	4.80	4.50	1.75	≡≡≡≡	粘土	緑青	有機質粘土	5.15		6	6/35	2/1		軟	
	6.05	5.75	1.25	≡≡≡≡	シルト	暗緑	腐植土若干混入	6.15		7	7/35	2/1		軟	
	7.30	7.00	2.25	≡≡≡≡	細粒砂	青灰	浮石とシルト混入	7.15		8	8/35	2/1		軟	
	7.70	7.40	0.40	≡≡≡≡	シルト	緑青		8.15		9	9/35	2/3	4	多い	
	8.90	8.60	1.20	≡≡≡≡	シルト混り細粒砂	緑青	腐植土若干存在	9.15		10	11/35	3	3	中位	
10	10.80	10.50	1.90	≡≡≡≡	中粒砂	青灰	全層に、砂とシルト混入	10.15		11	26/35	8	9	中位	
	15.60	15.10	4.60	≡≡≡≡	シルト	緑灰	有機質粘土	11.15		12	35/35	9	12	密	
15	16.80	16.50	1.40	≡≡≡≡	砂質シルト	暗灰	細粒シルト若干混入	12.15		13	30/35	8	11	中位	
	18.10	17.80	1.30	≡≡≡≡	粘土	暗灰	腐植土若干存在	13.15		14	34/35	10	11	中位	
	19.10	18.80	1.00	≡≡≡≡	細粒砂	暗灰	全層に、砂とシルト混入	14.15		15	5/35	5	12	中位	
20	19.20	18.95	0.65	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	15.15		16	5/35	5	2	中位	
	21.10	20.80	1.35	○ ○ ○	細粒砂	青灰	シルトと砂と混入	16.15		17	8/35	2	3	中位	
	21.60	21.25	0.45	○ ○ ○	砂	青灰	シルトと砂と混入	17.15		18	4/35	4	1	中位	
	22.90	22.65	1.40	○ ○ ○	細粒砂	青灰	シルトと砂と混入	18.15		19	14/35	4	3	中位	
	23.60	23.15	0.50	○ ○ ○	細粒砂	青灰	シルトと砂と混入	19.15		20	26/35	9	10	中位	
25	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	20.15		21	24/35	4	10	中位	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	21.15		22	47/35	15	17	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	22.15		23	41/35	12	14	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	23.15		24	41/35	14	15	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	24.15		25	44/35	12	15	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	25.15		26	43/35	14	13	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	26.15		27	42/35	12	15	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	27.15		28	50/35	12	20	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	28.15		29	50/35	12	20	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	29.15		30	50/35	12	20	密	
	30.70	30.40	7.27	○ ○ ○	砂	暗青	シルトと砂と混入	30.15		30	127/35	15	20	密	

(註) 1. 試料採取方法の記号

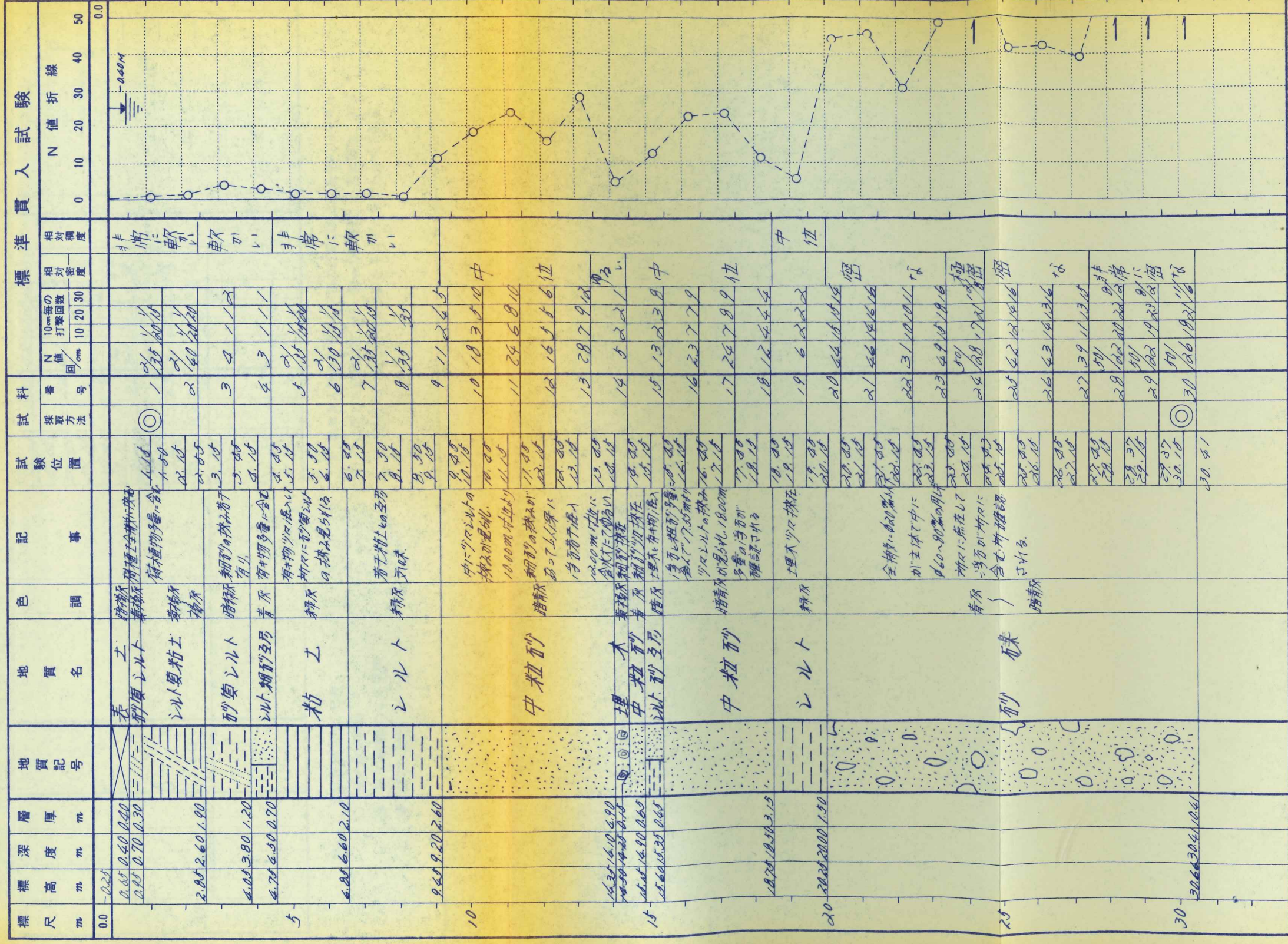
○ 乱さない試料

◎ 實入試験機による試料

2. 標準貫入試験の項で 10_{cm} 毎の打撃回数とは最初の 10_{cm} 貫入

に要した打撃回数、 $10 \sim 20$ 回の間で要した打撃回数、 $20 \sim 30$ 回の間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

調査場所	板柳町大字地内	水位	— 0.40 m	標高	— 0.25 m
調査年月日	昭和44年4月12日	使用機械	KANDU式—100型	ボーリング孔径	φ66 mm



(註) 1. 試料採取方法の記号

○ 乱さない試料

◎ 貫入試験機による試料

2. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは最初の10cm貫入

に要した打撃回数、10～20cmの間で要した打撃回数、20～

30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

調査場所	水位	m	標高	m
板柳町大字込地内	使用機械	— 0.20	ボーリング孔径	— 0.40
5.17. A13-6.14		KANOE 100型		066

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	地質記号	地質名	色調	記事	試験位置	試料 採取方法	書号	標準貫入試験					N値折線
											N値 回/30cm	10cm毎の 打撃回数 10 20 30	相対 密度	相対 稠度		
0.0	0.40	0.20	0.20		土	黄褐色	含水率に7%以上	1.15	◎	1	1/40	1/40	0	0.0		
	2.30	1.90	1.70		砂質シルト	黄褐色	含水率に7%以上	1.15		2	1/35	1/35	10			
	3.10	2.70	0.80		シルト質粘土	暗灰	粘土多量に含む	2.15		3	3	1/1	20			
	3.80	3.40	0.70		砂質シルト	黄褐色	シルト細砂状に在る	3.15		4	2/135	1/10	30			
	4.50	4.10	0.70		細粒砂	黄褐色	中にシルト質砂状に在る部分あり	4.15		5	1/35	1/35	40			
5	5.90	5.50	1.40		シルト	暗灰	粘土多量に含む	5.15		6	1/35	1/35	50			
	7.50	7.10	1.60		粘土	暗灰	粘土多量に含む	6.15		7	3	1/1	60			
	8.80	8.45	1.45		砂質シルト	緑灰	粘土と砂質シルト混入	6.50		8	3	1/1	70			
	10.10	9.70	1.15		シルト・細砂質砂	暗灰	シルト主体に砂質粘土と砂質シルト混入する部分あり	7.10		9	3	1/1	80			
10								7.15		10	3	1/1	90			
	14.10	13.70	4.00		シルト	暗灰	シルトに粘土と細砂の砂み混入する	11.15		11	5	2/12	100			
	15.60	15.00	1.30		シルト・湿り細粒砂	暗青灰	部分的にシルトの粘土と砂質シルト混入する	12.15		12	4	1/12	110			
15								12.15		13	5	2/12	120			
	17.45	16.80	1.80		シルト	暗灰	粘土多量に含む	13.15		14	10	3/43	130			
	18.00	17.60	0.80		砂質シルト	暗灰	粘土と砂質シルト混入	14.15		15	4	1/12	140			
	19.10	18.70	1.10		シルト・細粒砂	暗灰	粘土と砂質シルト混入	15.15		16	4	1/12	150			
20								16.15		17	5	2/12	160			
	19.65	19.25	0.55		中粒砂	暗青灰	砂質シルトに粘土と砂質シルト混入	17.15		18	5	1/12	170			
								18.15		19	27	6/101	180			
								19.15		20	40	12/131	190			
								20.15		21	42	13/131	200			
								21.15		22	38	12/131	210			
								22.15		23	46	14/151	220			
								23.15		24	50	15/151	230			
								24.15		25	42	12/141	240			
								25.15		26	42	11/141	250			
								26.15		27	38	11/141	260			
								27.15		28	50	15/151	270			
								28.15		29	50	15/151	280			
								29.15		30	29	10/118	290			
30	30.84	30.44	1.19		砂	暗青灰	砂質シルトに粘土と砂質シルト混入	30.15	◎	31	29	10/118	300			

(註) 1. 試料採取方法の記号

○ 乱さなない試料

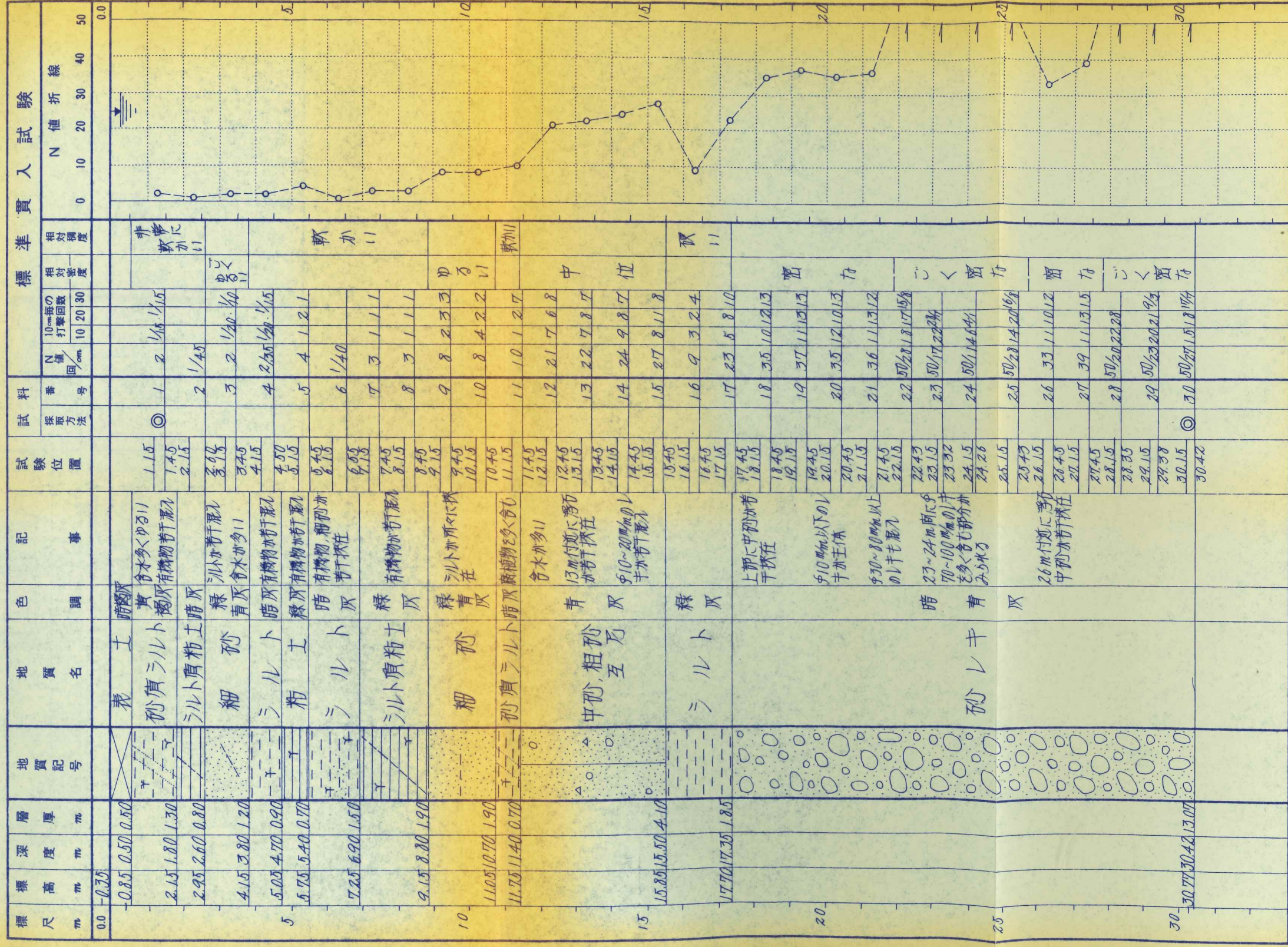
◎ 買入試験機による試料

2. 標準貫入試験の項で 10cm 毎の打撃回数とは最初の 10cm 貫入

に要した打撃回数、 $10 \sim 20$ 回の間で要した打撃回数、 $20 \sim 30$ 回の間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

町立板根南小学校用地地質調査
地質柱状図並標準貫入試験図No. 4

調査場所	板柳町大字地内	水位	m — 0.30	標高	m — 0.35
調査年月日	0.57.4.25~4.25	使用機械	KANOKI 100型		mm φ66



(註) 1. 試料採取方法の記号

○ 乱さなない試料

◎ 買入試験機による試料

2 標準貫入試験の項で10_{cm}毎の打撃回数とは最初の10_{cm}貫入

に要した打撃回数、10～20回の間で要した打撃回数、20～

30 cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。